

かがやき

NO. 269
御北小学校
令和5年7月15日



今年の梅雨は雨が多く、アジサイの花を長く楽しむことができました。7月も半ばを過ぎ、学校は夏休みに入ります。子どもたちが自分で時間の使い方を決めるよい機会です。自分で考えて決めたことに取り組んでいる時には、どうか見守ってあげてください。また、夏の行事に参加したり、久しぶり家族で出かけたりする機会もあるかもしれませんね。健康と安全に気をつけ、夏休みをしっかりと楽しんで、2学期の始業式には元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。

地域の皆様には、1学期の間、子どもたちを温かく見守ってくださりありがとうございました。夏休み中も引き続きよろしくお願いたします。

3・4年 キョーエイ見学

6月22日(木)3・4年生がキョーエイ加茂川店に見学行きました。届いた商品が保管してあるところや調理をするところ、野菜をカットして値札をつけるところなど、ふだんは見られないバックヤードの見学やレジ打ち体験をさせてもらい、子どもたちからは次々に質問が飛び出して、お店の工夫をたくさん学ぶことができました。

中でも一番盛り上がったのは、お小遣い300円での『買い物タイム』。お菓子一つひとつの税込額を足して300円だと思ったのに、支払い額が300円と違うこともあり、消費税8%の計算の難しさを体験しました。



1・2年 わくわく科学教室

6月29日(木)1・2年生が岡崎嘉平太記念館で『わくわく科学教室』に参加しました。今回のテーマは空気のふしぎでした。空気砲や熱気球、風の力で舞い上がる連結風船など、空気の性質を利用した様々な実験に、子どもたちは目を輝かせていました。

わくわく体験は記憶に強く残ります。この体験が理科の学習とつながると、「これはあの時の…！」とさらに深く理解できるのだと思います。学校でも楽しみながら学ぶ経験を積めるよう、一層の授業改善に努めて参ります。



授業参観 講演会 救急法講習会

6月30日(金)の参観日に教育講演会と救急法講習会を実施しました。

講演会は「何でもじぶんでできるようになるために」と題して講師に中国心理診断センターの岡野一泰氏をお迎えしました。「大人が自分の必要なことだけ聞こうとすると、子どもは次第に答えなくなる。」「何でも言える親子の関係が、子どもの自己有用感を高める。」というお話に、「担任と子どもの間にも同じことが言えるな。」と思いました。

次に、日赤指導員の資格をお持ちの防災士、黒田員米さんを講師にお招きして、救急法講習会を行いました。夏休みのプール開放は行いませんが、最近でも水の事故の悲しいニュースが報じられています。また、水の事故以外にも心肺蘇生が必要になる場合があります。コロナ禍で救急法講習会も久しぶりだったので、実技に加え、黒田さんから119番通報の仕方や救急車の誘導のこつなど、具体的な例を挙げてご指導いただきました。



わかば1 算数

わかば2 自立

1年生 学級活動

2年生 道徳



3年生

4年生 算数

5年生 算数

6年生 算数



教育講演会：前半は親子向け、後半は保護者向けの内容でした。

救急法講習会：参加者全員心肺蘇生の研修ができました。

7月・8月 行事予定

7月

- 19日(水) 1学期終業式・地区会
- 20日(木) 登校日
- 21日(金) 町水泳記録会(5・6年)
- 24日(月)～25日(火) 個別懇談

8月

- 10日(木)～16日(水) 学校閉庁日
- 19日(土) PTA奉仕作業
- 24日(木) 登校日 給食なし
一斉下校11:30
- 31日(木) 2学期始業式 給食あり

